(f)コンパイルリストの入手方法

(1) コンパイルリストの種類

コンパイラが出力するリストの種類を次に示します。

(a)情報リスト

プログラム情報やエラーの総数等のコンパイル時の情報を要約して 出力したものです。

- (b) 原始プログラムリスト
 コンパイル時に入力した原始プログラムのリストです。相互参照情報やコンパイル時にエラーが検出されたときのエラーメッセージなども出力されます。
- (c) エラーリスト
 コンパイルエラーのエラーレベルやエラーメッセージを出力したものです。

(2) リストの出力方法

(a) コンパイラオプションの指定
 コンパイルリストを出力するためのオプションを次に示します。
 これらのコンパイラオプションを指定しない場合、コンパイルリストは出力されません。

-SrcList, NoCopy

COPY文で複写した登録集原文の内容を原始プログラムリスト中に展開しません。

-SrcList, CopySup

SUPPRESS指定のあるCOPY文で複写した登録集原文の内容は原始 プログラムリスト中に展開しません。 SUPPRESS指定のない COPY文の場合はすべて展開します。

-SrcList, CopyAll

COPY文で複写した登録集原文の内容をすべて原始プログラムリ スト中に展開します。

-SrcList, OutputAll

COPY文の指定や条件翻訳、LISTING翻訳指令にかかわらず、強制的にすべてのソース原文をコンパイルリスト中に展開します。SUPPRESS指定のあるCOPY文も展開します。

2

-SrcList, XXXXX, NoFalsePath

条件翻訳結果の無効行はコンパイルリストに出力されません。 XXXXXには、CopyAll, CopySup, NoCopyのどれかを指定します。

NoCopy, CopySup, CopyAll, およびOutputAllサブオプションは同時に は指定できません。同時に指定した場合、最後に指定したオプショ ンが有効になります。

NoFalsePathサブオプションは、その他のオプション(OutputAll以 外)と同時に指定する必要があります。

全ての情報を表示したいときは、OutputAllオプションだけを指定 します。

(b) コンパイルリストの出力先

情報リストと原始プログラムリストは、コンパイルリストファイル (.lst)に出力されます。また、エラーリストは標準エラー出力 (stderr)、すなわちCOBOL2002開発マネージャのメッセージウィン ドウに表示されます。) コンパイルリストの出力手順および出力例は、次ページ以降で説明 します。 下記プログラムは「reidai1」プログラムのデータ定義部の「DATAO」と「YYMMDD」 を登録集原文として別ファイルに登録したものです。DATAO. cblとYYMMDD. cbl は、ソースファイルと同じフォルダに作成します。このプログラムをコンパイラオ プション「-SrcList, NoCopy」を指定してコンパイルしてみます。

皆 COBOLIデ約 for COBOL2002 - C:¥temp¥sa	mple01¥reidai2¥r	eidai2.cbl		
771ル(ビ) 編集(ビ) 検索(S) 構文(Y) オバ	2a2(<u>0</u>) "2∽ル(1) ≘⊾	ባለንዮፓ <u>መ</u>	∿⊮7°(<u>H)</u> ⊒ I V I V I	
] # 0	l de l f		OF OF
] u • •		
	++3+++++++++	+4+++++++++++++++++++++++++++++++++++++	+5+++++++	
000500*	<u> </u>		<u> </u>	
000700 WORKING-STORAGE SEC	TION.			
	:00			
001000*	.00.			J.
	行: 1	<u></u> <u> </u> <i> <i> <i> </i></i></i>	插入	
	111.1	J.5.74. 0		
COBOLIデ約 for COBOL2002 - C¥temp¥sa ファイル(F) 編集(F) 検索(S) 構文(Y) オフ ^S	mple01¥reidai1¥E ション(O) ツール(T))ATA0.cbl ウィット*ウ (\\/) - /	∿JL7°(H)	
	1 <u>8</u> 7	<u></u>	- 1 9 <u>1</u> 9 1	兆 米
],	👯 E		
C:¥temp¥sample01¥reidai1¥DATA0.cbl		1		
+++++1+++++2+++++2+++++++++++++++++++++	•••3 ••••• •••	+4+++++++++++++++++++++++++++++++++++++	+5+++++	<u>++6+++++++</u>
000100 01 DATA0.	VALUE ALL '	*'		
000300 02 DATA2 PIC X(20)	VALUE SPACE			
	VALUE ALL	*.		_
	a-	4-1		
V7'1	דו	JJJ74:	J	
<mark>宮</mark> COBOLIデ術 for COBOL2002 - C:¥temp¥sa	mple01¥reidai1¥\	YMMDD.cbl	o d ⊐ 8/145	_ 🗆 🗵
		942F9(<u>w</u>) -	₩7 (<u>1</u>) ▼ ↓ \ 	NB 188
		🐖 E		
C:¥temp¥sample01¥reidai1¥YYMMDD.cbl				
+++++1+++++2+++++2+++++++++++++++++++++	++ 3 ++++ +++	+4+++++++++++++++++++++++++++++++++++++	+5+++++++	-+6++++++
000100 01 YYMMDD. 000200 02 年 PIC 9(2)				
┃ 000300 02 月 PIC 9(2).				
$\begin{bmatrix} 000400 \\ 02 \\ 02 \\ 02 \\ 02 \\ 02 \\ 02 \\ $				_
	2元 1	h=/· 0	挿り	
V/ 1	11.1	JJ / 4, 0	ן איינן	

[手順1] COBOL2002開発マネージャのメニューバーの「プロジェクト(P)」、「プロジェク トの設定(S)」の順にクリックします。すると「プロジェクト設定」画面が表 示されます。



[手順2] 「プロジェクト設定」画面の「リスト出力」タブの中から「-SrcList, NoCopy」オ プションをクリックし、「OK」ボタンをクリックします(口内にレ印が 付き、「設定内容」の欄に表示されます)。



[手順3] 開発マネージャの画面に戻ったら、「ビルド」を行います。

開発マネーシシャ for COBOL2002 - sample01.hmf	
ר אָראָלאָדאָלאָראָאָש אָראָאָש אָראָראָראָראָראָראָראָראָראָראָראָראָרא	
🚰 sample01.hmf	-OX
Sample01 ■ ☐ reidai1 - reidai1.exe ■ ☐ reidai2 - reidai2.exe □ □ <u>/ スファイル</u> ■ reidai2.cbl □ □ 依存ファイル	

[手順4] ビルドが終了すると「依存ファイル」が表示されます。+ボタンを押して登録されている登録集原文を見てください。依存関係が自動的に確立されていることがわかります。また、workフォルダの下には、拡張子が. |stのファイルが生成されていますので開いて見てください。

☞ 開発マネージャ for COBOL2002 - sample01.hmf	X
ר אָראָלאָדאָלאָדאָאָאָאָאָאָאָאָאָאָאָאָאָאָ	
•3 ≥ ■ 3 • •3 •2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
🗃 sample01.hmf	×
🔁 sample01	
🙀 🗄 📲 reidai1 - reidai1.exe	
📄 🗇 🗊 reidai2 – reidai2.exe	
□ □ □ · □ · · · · · · · · · · · · · · ·	
reidai2.cbl	
□·································	
┃	
DATA0.CBL	
<u>国 メッセーシウィントウ</u>	×
ライブラリ C:¥temp¥sampleU1¥reidai2¥work¥reidai2.lib とオブジェクト C:¥temp*	
==== reidai2 のビ"ル"の理が終了しました。 ===	
	-
	//.

[手順5] エクスプローラによりworkフォルダの下に実行可能ファイル等と共 にコンパイルリストファイル「reidai2.lst」が生成されます。 コンパイルリストファイルは、COBOLエディタ、メモ帳等で開いて 見ることができます。



コンパイルリストを以下に示します(メモ帳で開いています)。 「-SrcList, NoCopy」オプションなので、COPY文の内容は展開されません。

Zreidai2.lst - 火モ帳	
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) ヘルブ(H)	
	**:
****、 * #: INITIALIZE又はCORRESPONDINGで更新される下位項目	
* A: ALTERで参照	
* D: データ部又は環境部で参照	
* E: PERFORMの出口	
▲ G:GO TOで参照 ** D: DEDEODWをお知	
▲ P:PERFUKM(参照 ▼ 0・TE/EVALUATE/DEDEODM UNITIL/CEADCU WUEN/物志久(生物型	¢D:
▲ Q · IF/EVALUATE/FENFUNWUNTIL/SEARUNWINEW/抹糸米件です * S・沃安で糸昭	≥Ht
* なし:その他	
*****	**
A 000100 IDENTIFICATION DIVISION.	
UUU2UU PKUGRAM-ID. reidai2.	
000500*	
000600 DATA DIVISION.	
000700 WORKING-STORAGE SECTION.	
000800 COPY DATAO. COPY文の内容は展開	
L <u>000900 COPY YYMMDD SUPPRESS.</u> 」されません。	
001200*	
001300 Mein-Sec SECTION.	
001400 PERFORM 初期処理.	
001500 PERFORM 比較処理.	
001600 PERFORM 出力処理.	
UUT700 STOP KON.	_

「-SrcList, CopySup」オプションを指定してコンパイルすると、コンパイルリ ストは次のようになります。

🗾 reidai2.lst - 以モ帳	
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) ヘルプ(H)	
A 000100 IDENTIFICATION DIVISION. 000200 PROGRAM-ID. reidai2. 000300* 000400 ENVIRONMENT DIVISION. 000500* 000600 DATA DIVISION. 000700 WORKING-STORAGE SECTION. 000800 COPY DATA0. 801 C1 000100 01 DATA0. 802 C1 000200 02 DATA1 PIC X(10) VALUE ALL '*'. 803 C1 000300 02 DATA2 PIC X(20) VALUE SPACE. 804 C1 000400 02 DATA3 PIC X(10) VALUE ALL '*'. 000900 COPY YYMMDD SUPPRESS. 001000* 001100 PROCEDURE DIVISION. 001200* 001300 Mein-Sec SECTION. 001400 PERFORM 社力処理. 001500 PERFORM 社力処理. 001500 PERFORM 出力処理. 001600 PERFORM 出力処理. 001900 初期処理 SECTION. 001900 初期処理 SECTION. 001900 初期処理 SECTION. 002000 ACCEPT YYMMDD FROM DATE. 002100* 002200 比較処理 SECTION. 002200 LL較処理 SECTION. 002200 LLSE	■のない うされてい ■のCOPY文 ません。
	<u> </u>

「-SrcList, CopyAll」オプションを指定してコンパイルすると、コンパイルリ ストは次のようになります。

🛃 reidai2.ls	st - メモ帳			
ファイル(E)	編集(<u>E</u>)	書式(<u>○</u>)	ヘルプ(円)	
	А	000100 000200 000300 000400 000500 000600	IDENTIFICATION DIVISION. PROGRAM-ID. reidai2. * ENVIRONMENT DIVISION. * DATA DIVISION.	
801 802 803 804 901 902 903 904	C1 C1 C1 C1 C1 C1 C1 C1 C1	000700 000800 000100 000200 000300 000400 000900 000100 000200 000200 000300 000400	WORKING-STORAGE SECTION. COPY DATAO. 01 DATAO. 02 DATA1 PIC X(10) VALUE ALL '*'. 02 DATA2 PIC X(20) VALUE SPACE. 02 DATA3 PIC X(10) VALUE ALL '*'. COPY YYMMDD SUPPRESS. 01 YYMMDD. 02 年 PIC 9(2). 02 月 PIC 9(2). 02 日 PIC 9(2). 02 日 PIC 9(2). 01 PIC 9(2). 02 日 PIC 9(2). 02 日 PIC 9(2). 03 日 PIC 9(2). 04 FOR STORAGE SECTION. SUPPRESS指定に関係: く、全てのCOPY文が、 開されます。	な 展
•		001000 001100 001200 001300 001400 001500 001600 001700 001800 001900 002000 002000 002200	* PROCEDURE DIVISION. * Mein-Sec SECTION. PERFORM 初期処理. PERFORM 比較処理. PERFORM 出力処理. STOP RUN. * * 初期処理 SECTION. ACCEPT YYMMDD FROM DATE. * 比較処理 SECTION.	